



旭日単光章受章 井上好弘さん

井上さんは、長年選挙管理委員会の委員長を務められ、旭日単光章を受章されました。また、農業委員や人権擁護委員なども歴任され、地域のために尽力してこられました。

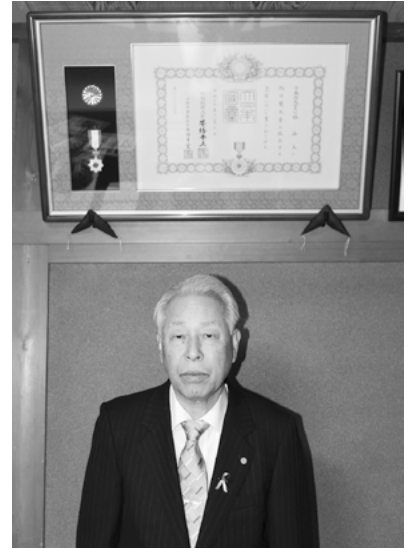
井上さんは、「このような章を受章できたのは、地域の皆さんの支えのおかげです。感謝しています」と語られました。



旭日双光章受章 林 益夫さん

林さんは、長年に渡り、公益財団法人日本公衆電話会の役員として公衆電話の清掃・点検や、学校における公衆電話の使い方の伝授に尽力され、災害時など緊急時の安全確保のために活動してこられました。

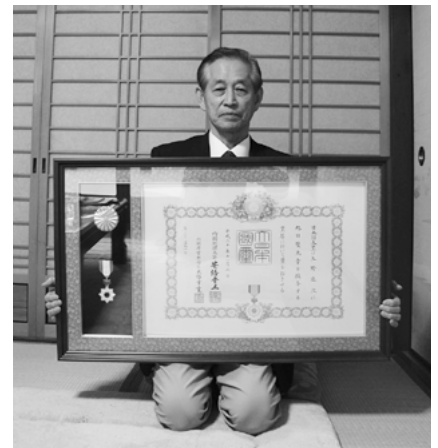
林さんは、今回の受章を受けて、「今後も地域の安全のために公衆電話の利用促進を図っていきたいです」と語られました。



旭日双光章受章 矢野進次さん

矢野さんは、旧甲西町から21年8か月に渡り湖南省議会議員を務められ、旧甲西・石部町の合併時には合併協議会を立ち上げ、湖南省誕生に尽力されました。

矢野さんは「三雲駅周辺の発展のため、議員を務めさせていただきました。住民の皆さんの様々な要望全てにお応えすることはできませんでしたが、多くの方々に支えられ、今回このような章をいただくことができました。今後も、受章に恥じぬよう精進し、地域にお返しできたらと思っています」と語られました。



第1回十二坊トレイルラン&ウォークが開催されました

4月21日、清々しい青天のもと、湖南ロータリークラブ30周年記念事業として、十二坊トレイルラン&ウォークが開催されました。

参加者はランとウォークに分かれ、ランには341人が参加し、仏教修行の場として栄えた岩根山を舞台に、22キロメートルを駆け巡りました。また、ウォークでは、大人から子どもまで353人の参加者が、豊かな自然に触れながら山道を歩きました。

県外からの参加者も多く、湖南省の魅力を十分に感じてもらえるイベントとなりました。

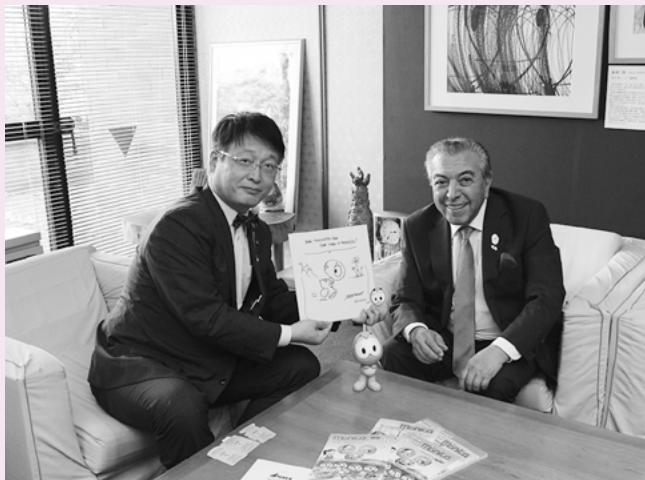


ブラジルの国民的漫画家マウリシオ・デ・ソウザさん 湖南省に2度目の訪問

マウリシオさんは、外国籍の子どもを支援するため、ブラジルの国民的漫画「モニカ&フレンズ」のキャラクタースタンプや、日本とブラジルの生活習慣の違いを描いた漫画などを、市内の小・中学校に寄贈してくださっています。

4月26日には、湖南省役所を訪れ、谷畑市長と面談されました。市長からこれまでの支援に対する感謝を伝えられると、マウリシオさんは、「これからも支援していきたい」と笑顔で話されました。

また、27日に開かれた甲西文化ホールでのイベントでは、日系の子どもたちと交流し、約330人の参加者にエールを送りました。



魅力発信拠点施設HATが オープン

4月27日にHATがグランドオープンしました。当日は、地元食材を使ったランチの提供やバーベキュー、子どもたちが楽しめるイベントなどが行われ、多くの人で賑わいました。



＝ありがとうございます＝

5月16日、大阪ガス株式会社様から平松こども園にコンパクト鉄琴とバスドラムを寄贈いただきました。児童福祉の振興に活用させていただきます。



地域おこし協力隊（ローカルベンチャー事業）に新しい隊員が加わりました

京都市から柴崎寛子（しばざきひろこ）さんが新たに着任されました。

- 柴崎さんはこれまでデザイナーとしてチラシ、パンフレット、WEBデザイン等の制作やイベント企画・運営などを行ってきました。
- 今後はタピオカ（キャッサバ）の特産化や商品開発等を通じて地域活性化に取り組まれます。

